
作者さんのみ！沖縄編逃走中

竜斗

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

作者さんのみ！沖縄編逃走中

【Nコード】

N4897Z

【作者名】

竜斗

【あらすじ】

作者さんのみで逃走中！！

舞台は、沖縄！

34人の逃走者が、沖縄で逃げ回る！

果たして、誰が生き残るのか！？

逃走者紹介（前書き）

34人の逃走者達・・・。

逃走者紹介

藤龍

痩せてるのに遅い(50m10秒)。

スタミナはそこそこ。

運はいい方。

ミッションは時と場合によって変わる。

体力の回復力は結構早い。

しら

足の速さは逃げ足なら自信ある。

スタミナはあまり無い。

運の良さは結構いい。

ミッションにはすべていく。

体力の回復力はある。

りゅーと

足の速さは少し遅め、だが本気を出すとかなり速い。

スタミナは女性ゆえにあまりない。

運の良さはかなりいい方。

ミッションは内容次第で不利なものは行かない、多少遠くても向かう。

体力の回復力は普通。

一人称はあたしで口調は普通で少し砕けた感じ。

ふざける奴には少し容赦しない、一度決めると貫き通す。

郡司侑輝

足の速さは若干速い。
スタミナは少し低い。
運のよさは並々。
ミッションは近ければ行く程の保身的。
体力の回復力は少し遅め。

阪神虎之介

50m10秒だが逃げ足だけは速い。
スタミナはまあまあ。
運は良い方。
ミッションは無理をせず行く。
体力の回復力は早い。

鳴神 ソラ

足の速さは普通。
スタミナは普通。
運は普通。
ミッションは行けるなら何でも行く。
体力の回復力は普通。

赤い小説家

足の速さは普通。
スタミナは普通。
運は普通。
ミッションは現在の体力を考えつつ、

参加するしないを決める。基本的には絶対行く。
体力の回復力は普通。

紀葉

足の速さは結構遅い。

スタミナはあまり無い。

運は結構いい。

ミッションは基本的に行くが、疲れているときは行かない。

体力の回復力は割と早いほう。

ギルバート・デュランダル

足の速さはクツパ以上、マリオ以下。

ただし何故か逃げ足は少し速かったりする（人の平均ではかなり遅い方）。

スタミナは全くない。

運の良さはルイージもドン引きするほど（いい事が起きた記憶がほぼ無い）。

ミッションはハンター放出、強制失格は行く。

遠い場合はやらない。ただかなり近かったらなんでもやる。

体力の回復力は足の速さ、スタミナは酷いのに

回復力は物凄く速い。（何故かは自分も分からない）

霊宮空刀

足の早さはふつう。

スタミナは普通。

運の良さは異常に良い。

ミッションには基本はいかないが、自分が損することが起きるとき

ならいく。
体力は2分である程度回復はする。

r y o u k i

足の速さは50m8'87。

スタミナは普通。

運のよさは普通。

ミッションは賞金増減以外は行く。

体力の回復力は五分ぐらいじつとすれば元通り。

i z u m i

足の速さは7秒台。

スタミナはほとんど無い。

運の良さは悪い。

ミッションは賞金絡み以外は行く

(賞金が絡んでいるミッションにはいかない)。

体力の回復力は速い。

タメ口混じりの敬語。

一人称は僕で親しい人や年下にはたまに俺

瑞希 優羅

足の速さは50メートル走は9秒。

スタミナは全然ない。

運はいい。

ミッションは基本は行く。

体力の回復力は普通。

カルピスフロート

足の速さは下の上。
スタミナは中の中。
運の良さは中の下。
ミッションは時間短縮系、強制ミッションは行く。
体力の回復力は下の上。

風見ぽぽ介

足の速さは普通（50メートル7・8秒）。
持久力に関しては強め。
運のよさは普通。
基本的には行くが、以下2つに該当すると悩む。
1 賞金増額 or 減少
2 ミッション現場から余りにも離れている
体力の回復力はやや早め。

翡翠 煉

足の速さは50m9秒程度、3・5km20分程度。
スタミナは少ない。
運のよさはどちらかといえば悪い。
ミッションは明らかにドラマ的に不味いものは絶対行かない。
体力の回復力は悪い。

アクロス

足の速さはソニック以上。
スタミナは普通。

運のよさは普通。
ミッションは絶対に行く。
体力の回復力は少し良い。

死神魔姫

足の速さはすごく遅い。
スタミナは少ない。
運のよさは結構ある。
ミッションは自分の利益になるもののみ行く。
体力の回復力は速い。

スライムマン

足はかなり早い。
スタミナは普通。
運のよさは大と中の間。
ミッションはだいたいは行く。
体力の回復力は普通。

ムウマージ

足は遅い（ただし体力値が最大だと普通になる）。
スタミナはまあまあある。
運のよさは普通以上、強い以下。
ミッションは得がある場合のみ（ただし、スタミナがないと行かない）。
体力の回復力はまあまあ早い。

ジャガイモ

足は普通。

スタミナはかなりある。

運のよさはかなり悪い。

ミッションはきまぐれ

(ある意味に言うと、ハンター放出系と新エリア移動は

確実に早くに動き、それ以外は様子で決める)。

体力の回復力は普通。

サナレイド

足の速さは50m10〜11秒程。

スタミナは殆ど無い。

運のよさは普通。

ミッションは金が絡まないと行かない。

体力の回復力は普通。

るーぷ

足の速さはかなり遅い。

スタミナはすぐばてる。

運のよさはそこそこいい。

ミッションは何でも積極的に行く。

体力の回復力はかなり遅い。

朝比奈誓

足の速さは遅め。

スタミナは結構ある。

運のよさはそこそこ良い。

ミッションは自分の利益になるなら（金が絡むとなおやる気UP）。
体力の回復力は普通。

ほーき雲

足の速さはやや速い。

スタミナは人並み。

運のよさは全体的に悪い方。

ミッションにはほぼ必ず行く。

体力の回復力は6人並み。

カイ・R・銃王

足の早さは50m8.0秒。遅い。

スタミナは2.3km11分53秒。少しはある。

運の良さは悪運は強いが幸運は余りなし。

ミッションは遠くで金関係なら行かない。それ以外なら必ず行く。

体力の回復力はテラ遅い。

ダイヤ

足のはやさは少し速い。

スタミナは全然ない。

運のよさはかなりいい。

ミッションは気が向いたら行く。

回復力は少し遅い。

鷹峯 瑛

足の速さは50m8秒

スタミナはシャトルラン80回ほど。

運のよさはこの前クジで大凶引いたほど。

ミッションは多分行く。

回復力は30分で回復。

スイーナ

足の速さは中の下ぐらい。

スタミナは中の上。

運のよさは普通。

ミッションは1000%行く。

回復力はかなり自信があり、早い。

リリカルシヨールバイ

足の速さは50m10秒程度。

スタミナはシャトルラン70回程度。

運の良さは人並み。

ミッションは必ず行く。

体力の回復力は少し遅い。

よしかず

足の速さは普通(50m9秒ぐらい)。

スタミナは少ない。

運のよさはどちらかといえはいい方。

ミッションは今いる現在地でミッションのある所が近ければ行くが、

遠かったら諦める。それ以外は、状況次第で行く行かないかを決める

(ハンター大量放出とかの場合、行く)。

回復するのが少し遅め。

ワーグナー

足の速さは普通。

スタミナはあまり無い。

運の良さは結構良い。

ミッションは絶対に行く。

体力の回復力は普通。

MR・ホース

足の速さは少し早い。50m後半〜9秒前半位。

スタミナはどちらかと言えば少ない。

運のよさはどちらかと言えばいい方。

ミッションには積極的に参加する。

体力の回復力はどちらかと言えば遅い。

ディケタス

足のはやさは遅い方。

スタミナは中の下。

ミッションはできる限り行く。

体力の回復の速さは少し速い方。

運はたいしてよくない。

一人称は僕だが気がたっている時は俺になって、基本危ない事には近づかない主義。

状況が危なくなったら自首する。捕まらないためにはどんな事でもする。

この34人の逃走者が、沖縄を逃げ回る!!

逃走者紹介（後書き）

この34人の逃走者が、逃走中の幕を上げる・・・！！

（誤植や、誰かが抜けていたら訂正お願いします）

オープニングゲーム(1) (前書き)

オープニング、ゲーム・・・。

オープニングゲーム(1)

深夜のとある場所に集められた、34人の逃走者達……。

彼らは、恐怖の、オープニングゲームに挑む……!!

逃走者達の目の前にある4体のハンターボックス……。

逃走者達は1人ずつ、鎖を引き抜かなければならない。

鎖には、1から6までの数字が書かれている……。マスは33マス……。

その数字に書かれた通りに、ハンターボックスが動く……。

ただし、34本の内一つは、ハンターを放出する、ハズレの鎖……。

それを引くと、ハンターが放出され、ゲームが、スタートする……!!

リリカルショーバイ

「えっ、6番……!?!」

ワーグナー

「22番・・・中途半端だな」

ディケタス

「最後だ・・・ホッ」

るーぷ

「うわあ、1番!？」

尚、鎖を引く順番は、くじ引きで決められる。全ては、運任せだ・・・。

1人目は、るーぷ・・・。

るーぷ

「うわあ、クジ運悪いですな、僕・・・」

るーぷは、鎖の前に立つ・・・。

サナレイド

「何色ですか？」

izumi

「早く決めちゃって下さいね!」

るーぷ

「ちよっと待って下さい・・・じゃあ、赤色で」

藤龍

「赤色が・・・いきなり出るのかな？」

リリカルシヨールバイ

「ハンター放出の危険がありますね・・・」

るーぷ

「引きますよ！」

セーフか・・・ハンター放出か・・・？

るーぷ

「それ〜!!」 ジャラッ

シーン・・・。

るーぷ クリア

風見ほぼ介

「何番ですか？」

るーぷ

「えっと・・・ああ、1です・・・」

アクロス

「しょうがないですよね・・・」

カイ・R・銃王

「でも、1マス進んだから良いですよね」

クリアした者は、離れた位置から、スタート出来る・・・!!

引いた数字は1・・・ハンターボックス1マス前進・・・。
(残り33マス)

2人目は、カイ・R・銃王・・・。

カイ・R・銃王

「俺か・・・緊張するな・・・」

カイ・R・銃王、鎖の前に立つ・・・。

スリーナ

「えっと・・・何色ですか？」

しら

「気になります!」

カイ・R・銃王

「じゃあ・・・白で」

りゅーと

「白か・・・結構危ないわね」

郡司侑輝

「それが、逃走中ですからね・・・」

カイ・R・銃王

「兎に角、引きますよー!!」

クリアか・・・ハンター放出か・・・？

カイ・R・銃王

「ほいつー!!」 ジャラッ

シーン・・・。

カイ・R・銃王 クリア

紀葉

「何番ですか？」

鳴神ソラ

「いい数字であって下さい……!!」

カイ・R・銃王

「あ……3番」

阪神虎之介

「結構良い数字じゃないですか」

赤い小説家

「もう十分ですよ」

引いた数字は3……。ハンターボックス3マス前進……。
(残り30マス)

3人目は、ギルバート・デュランダル……。

デュランダル

「嫌だな……」

ギルバート・デュランダル、鎖の前に立つ……。

霊宮空刀

「何色ですか？」

r y o u k i

「良い数字でお願いしますよ!」

しら

「?」

デュランダル

「じゃあ・・・緑で」

優羅

「緑ですか・・・嫌な予感がしますね・・・」

カルピスフロート

「ハンター放出は認めませんよ・・・!!」

デュランダル

「やってやるぜ・・・!!」

クリアか・・・ハンター放出か・・・?

デュランダル

「おらっ!!」 ジャラッ

シーン・・・。

ギルバート・デュランダル クリア

デュランダル

「やりましたよー！！あつ、2番・・・」

死神魔姫

「うーん・・・」

スライムマン

「でも、結構進んだ方じゃないですか？」

デュランダル

「そうですねか？」

ムウマージ

「そんな落ち込まないで下さいよ」

引いた数字は2・・・ハンターボックス2マス前進・・・。

(残り28マス)

次に、4人目・ムウマージが紫を引いてクリア。引いた数字は3・・・。

次に、5人目・しらが黒を引いてクリア。引いた数字は5・・・。

次に、6人目・リリカルシヨーバイがピンクを引いてクリア。引いた数字は6・・・。

次に、7人目・死神魔姫が紺色を引いてクリア。引いた数字は4・・・。

次に、8人目・紀葉が黄緑を引いてクリア。引いた数字は1・・・。

次に、9人目・スライムマンが水色を引いてクリア。引いた数字は5・・・。

次に、10人目・ジャガイモが肌色を引いてクリア。引いた数字は1・・・。

これより、ハンターボックスとの距離は、残り3マスとなった・・・！！

ワーグナー

「もう3マスか・・・」

ディケタス

「後、誰かが1人3以上を引いてくればクリアになりますよー!!」

果たして、誰も捕まらずに、オープニングゲームを、クリア、出来

るのか・・・！？

オープニングゲーム(1) (後書き)

果たして、誰も捕まらずに、オープニングゲームを、クリア、出来るのか・・・!?

オープニングゲーム(2) (前書き)

果たして、このままクリアか……。それとも、ハンター放出か……。！？

オープニングゲーム(2)

11人目は、ワグナー……。

ワグナー

「勿論、ハズレは引かないに決まってるじゃないか……」

ワグナー、鎖の前に立つ……。

優羅

「あの人、逃走中のリーダーですよね？」

izumi

「まさかワグナーさんも参加してるとは……僕って場違い？」

ワグナー参戦に驚きを隠せない、逃走者達……。

ワグナー

「茶色引く」

阪神虎之介

「茶色ですか……」

郡司侑輝

「一応逃げる準備を……」

ワグナー

「行くぞ!!」

クリアか・・・ハンター放出か・・・？

ワグナー

「ふりゃあ〜!!」

ジャラッ

シーン・・・。

ワグナー クリア

アクロス

「何番ですか？」

りゅーと

「？」

ワグナー

「あ・・・1番」

赤い小説家

「また1番ですか・・・」

ディケタス

「でも、ワグナーさんはよくやりましたよ」

引いた数字は1・・・ハンターボックス1マス前進・・・。
(残り2マス)

12番目は、izumi・・・。

りゅーと

「izumiさん、頑張つて〜!!」

よしかず

「izumiさん、何色ですか?」

izumi

「じゃあ、オレンジで」

カルピスフロート

「オレンジですか・・・」

優羅

「一応逃げる準備を・・・!!」

izumi

「行きます!!」

クリアか・・・ハンター放出か・・・？

izumi

「どりゃあ〜!!」 ジャラッ

シーン・・・。

izumi クリア

翡翠煉

「何番ですか？」

izumi

「あつ・・・2番」

りゅーと

「2番・・・丁度クリアだわ〜!!」

全員

「イエエエエイ!!!」

全員、歓声を上げる・・・。

izumi

「まさか運の悪い僕がクリアするとは・・・」

引いた数字は2・・・ハンターボックス2マス前進・・・。
(残り0マス)

> i 3 7 2 8 4 — 4 2 6 0 <

1分後、ハンターが放出される・・・!!

逃走者全員、逃げる準備をしている・・・。

ダイヤ

「・・・」

優羅

「・・・」

izumi

「・・・」

アクロス

「・・・」

りゅーと

「・・・怖いな・・・」

> i 3 7 2 8 5 | 4 2 6 0 <

全員

「うわあ〜!!」

全員、エリアに散らばった・・・!!

ダイヤ

「逃げろ〜!!」

しら

「ここに隠れて・・・!!」

リリカルシヨールバイ

「本当に・・・緊張します・・・!!」

死神魔姫

「1分つて、あっという間でしょ・・・!!?」

アクロス

「どこかに、逃げ場所は無いのか・・・!?!?」

> i 3 4 8 7 2 — 4 2 6 0 <	> i 3 4 8 7 1 — 4 2 6 0 <	> i 3 4 8 7 0 — 4 2 6 0 <	> i 3 4 8 6 9 — 4 2 6 0 <	> i 3 4 8 6 8 — 4 2 6 0 <	> i 3 4 8 6 7 — 4 2 6 0 <	> i 3 4 8 6 6 — 4 2 6 0 <	> i 3 4 8 6 5 — 4 2 6 0 <	> i 3 4 8 6 4 — 4 2 6 0 <	> i 3 4 8 6 3 — 4 2 6 0 <	> i 3 4 8 6 2 — 4 2 6 0 <
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

ワーグナー

「絶対に・・・逃げ切つて見せる!」

プシュー!!!!!!!!!!

4体のハンター、放出……!!

今回の舞台は、『沖縄』……。

家にシーサーが立ち並び、ゴーヤ等の名物がある島……。

逃走者34人は、この狭いエリアで、逃げ回る……!!

果たして、逃げ切れる者は、誰だ……!?

オープニングゲーム(2) (後書き)

今回の舞台は、『沖縄』……。

家にシーサーが立ち並び、ゴーヤ等の名物がある島……。

逃走者34人は、この狭いエリアで、逃げ回る……!!

果たして、逃げ切れる者は、誰だ……!?

ミッション1発動(前書き)

オープニングゲームをクリアした、逃走者達・・・。

ミッション1発動

> i 3 7 3 2 4 — 4 2 6 0 <

しら

「本日3度目の出演か・・・ちよつと慣れてきたかな？」

スマブラ 中など、かなりの長連載小説を書いている、作者・・・。

しら

「3度目も、逃げ切つて見せます!!」

リリカルショーバイ

「いや・・・本当緊張しますね・・・」

逃走中には欠かせない女性の作者、リリカルショーバイ・・・。

リリカルショーバイ

「あつ、ハンターハンター・・・!!」

リリカルショーバイ、すぐに建物の陰に隠れる・・・。

リリカルショーバイ

「もう・・・本当緊張しますよ・・・ハンターが怖い程ではありませんよ・・・!!」

寧ろそれ以上です・・・!!」

M R ・ホース

「勿論・・・自首何て有り得ませんよ」

逃げ切りを狙う、M R ・ホース・・・。

M R ・ホース

「でも、運も作戦も必要ですね・・・」

M R ・ホース、作戦を立てながら、逃げ回る・・・。

カイ・R・銃王

「本当ワクワクするぜ・・・ハンターも怖いけど」

こちらは学生の作者、カイ・R・銃王・・・。

カイ・R・銃王

「あつ、ハンターいるって・・・!!」

カイ・R・銃王、すぐに身を隠す・・・。

アクロス

「100メートル走を7秒での速さだったら、もしかしたら逃げ切れるかも・・・?」

こちらは口は少し悪いけど優しい作者、アクロス……。

そんな彼の近くに、ハンター……。

ハンター

「……」

アクロス

「もう、マジで……ハンター来るなよ……って来てるし……
!!」

アクロス、逸早く、ハンターから遠ざかる……。

しかし、逃げた先にも、ハンター……。

アクロス

「……ってこっちにも……マジかよ……!」

ハンター

「!」

見つかった……。

アクロス

「ハア!? 嘘だろ!」

更に……。

ハンター

「！」

別のハンターにも、見つかった・・・！！

アクロス

「でも、逃げなきゃ行けねえぜ・・・！！」

アクロスは一目散に逃げる。

しかし挟み撃ちにされた為、最早、逃走不可能・・・。

アクロス

「いぎゃ〜！！」 ポンッ

> i 3 7 3 2 5 — 4 2 6 0 <

アクロス

「嘘だろ〜！？ふざけんよ！！」

100メートル走を7秒で走る作者、ついにここに尽きた・・・。

プルルルル

情報はメールで通知される・・・。

紀葉

「！？何だ何だ！？あつ、『アクロス確保』アクロスさん捕まった・
・・・！！」

しら

「有り得ない！！アクロスさんがあんなに早く捕まったんですか！

「？」

風見ぼぼ介

「アクロスさんが……嘘でしょう!？」

その頃、博物館では……。

『ゴールデン・シーサー』 見に来る為に、博物館は人達で賑わっていた……。

高小鳥船矢館長たかなしふねや（役：キャプテン・ファルコン）

「いやあ、大勢ですな」

館長のファルコンは、大喜び……。

木戸恵利夫警備員きとえりお（役：エリオ・モンディアル）

「皆さん、直接触れないように！」

警備員のエリオは、皆に指示を出している……。

その頃、警察では……。

隼功警部はやみかみ（役：ファルコ・ランバルディ）

「ウム、見た所安全そうだな……」

警部は博物館の様子を映している……。

柏木筭巡査（役：桜田ジュン）
かしわぎしゅん

「このまま、安全だと良いんですけど……」

実は、盗難事件が、沖縄で起きているのだ……。

ゴールデン・シーサーに、謎の数字が刻まれていた……。

ブルルルル

風見ぼぼ介

「えっ？何ですか……!?!?」

ダイヤ

「『ミッション1』……うわあ、来たよ……!?!」

ワグナー

「『エリア内に6体のハンターボックスが設置された』
6体……!?!?」

izumi

「『残り140分になると、合計6体のハンターが放出される』……」

藤龍

「『なお、ロックする方法は、ゴールデン・シーサーに刻まれている』

る『」

りゅーと

「『4桁の数字を見、そのパスワードをハンターボックスに打ち込まなければならぬ』……!」

郡司侑輝

「『急ぎたまえ!』うわあ、初っ端から6体も……!?!」

ミッション1 ハンター放出を阻止せよ!

エリア内に6体のハンターボックスが設置された。

残り140分になると、合計6体のハンターが放出される。なお、ロックする方法は、ゴールデン・シーサーに刻まれている、4桁の数字を見、そのパスワードをハンターボックスに打ち込まなければならぬ。

カイ・R・銃王

「近いな……よし、行くか!」

リリカルショーバイ

「……行きます!!」

ワーグナー

「勿論、行くに決まってるじゃないか……!」

ディケタス

「行こうかな？」

しら

「やって見ます!!」

阪神虎乃介

「こりゃ、危険そうだけど・・・行きます」

カルピスフロート

「うん・・・ここは誰かやってくれるでしょう・・・」

翡翠煉

「これは困ったな・・・」

死神魔姫

「迷うな・・・ここは行かない？それとも・・・」

サナレイド

「ハンター放出？私は金が絡まないと行きません」

ミッションに参加するかしらないかは、逃走者達の、自由だ・・・!!

残る逃走者は、

藤龍、しら、りゅーと、郡司侑輝、阪神虎之介、鳴神ソラ、赤い小
説家、紀葉、

デュランダル、霊宮空刀、ryouki、izumi、瑞希優羅、
カルピスフロート、風見ぼぼ介、

翡翠煉、死神魔姫、スライムマン、ムウマージ、ジャガイモ、サナ
レイド、るーぷ、

朝比奈誓、ほーき雲、カイ・R・銃王、ダイヤ、鷹峯瑛、スイーナ、
リリカルシヨールバイ、

よしかず、ワーグナー、MR・ホース、ディケタスの33人。

果たして、6体ハンター放出を、阻止出来るのか!?

ミッション1発動（後書き）

残る逃走者は、

藤龍、しら、りゅーと、郡司侑輝、阪神虎之介、鳴神ソラ、赤い小
説家、紀葉、

デュランダル、霊宮空刀、ryouki、izumi、瑞希優羅、
カルピスフロート、風見ぼぼ介、

翡翠煉、死神魔姫、スライムマン、ムウマージ、ジャガイモ、サナ
レイド、るーぷ、

朝比奈誓、ほーき雲、カイ・R・銃王、ダイヤ、鷹峯瑛、スイーナ、
リリカルショーバイ、

よしかず、ワーグナー、MR・ホース、ディケタスの33人。

果たして、6体ハンター放出を、阻止出来るのか！？

（確保時のテロップの賞金がおかしいというツッコミは無しでお願い
します）

6体ハンター放出を阻止せよ(前書き)

6体ハンターの、脅威・・・。

6体ハンター放出を阻止せよ

カルピスフロート

「急いでどこかに隠れよう・・・」

カルピスフロート、急いで建物の陰に隠れる・・・。

リリカルショーバイ

「・・・あれっ、ワーグナーさん・・・？」

ワーグナー

「リリカルさん？」

リリカルショーバイ、ワーグナーと合流・・・。

どちらとも、逃走中には無くてはならない作者達だ・・・。

ワーグナー

「リリカルさん、合流しましょうよ・・・した方がミッション成功の確立が高くなりますから」

リリカルショーバイ

「はい・・・ワーグナーさんは向こうを探して下さい。私はこっちを探してきます！」

ワーグナー

「わかりました・・・!!」

2人は手分けして探し、別々に行動した。

るーぷ

「残り33人が……でも何故か緊張するんだよね……」

るーぷ、残り人数を気にしている……。

ダイヤ

「ハンター放出するんだろ？気が回ってるし、行く」

ダイヤ、ミッション参加の様だ……。

ダイヤ

「……あれっ？るーぷさん？」

るーぷ

「ダイヤさん？」

るーぷはダイヤに近づく。

ダイヤ

「ミッション、どうしますか？」

るーぷ

「行くに決まっていますよね……」

ダイヤ

「本当ですか！？じゃあ一緒に合流しましょう」

るーぷ

「ええ」

ダイヤ、るーぷと合流・・・。

しかし、彼等の近くに、ハンター・・・。

ハンター

「！」

見つかった・・・。

るーぷ

「！？うわわわわ！！」

ダイヤ

「ハンターだ！！」

2人は一目散に逃げる。

ハンターの標的は・・・。

ダイヤ

「嘘だ！！ここに来ないでくれ！！」

ダイヤだ……。

ダイヤ

「みぎゃ〜!!」 ポンッ

> i 3 7 3 4 0 — 4 2 6 0 <

ダイヤ

「何で〜!?! ミッションやろうとした時にこうなるのかね〜……
!?!」

運がかなり良い男、早くも序盤で散った……。

プルルルル

死神魔姫

「何……!?! あつ、『ダイヤ確保』ダイヤさんが捕まった……
!?!」

るーぷ

「ごめんなさい、ダイヤさん……!?!」

サナレイド

「ダイヤさんが……意外な人がどんどん捕まって行く……!?!」

牢獄DEトーク

アクロス

「ダイヤさん・・・惜しかったですね」

ダイヤ

「僕達は、お金を得る権利が無くなったんですか・・・」

ダイヤは牢獄に入獄する。

アクロス

「今出来る事は何だろう・・・？」

ダイヤ

「雑談くらいですね・・・」

アクロス

「それしかありませんよね」

鳴神ソラ

「これは普通に行けるだろ・・・？なら行く」

鳴神ソラ、ミッションに参加・・・。

赤い小説家

「今は・・・結構動ける所ですし、行きましょう・・・!!」

赤い小説家も、ミッションに参加だ・・・。

リリカルショーバイ

「あつ、あれが博物館ですね・・・」

リリカルショーバイ、博物館を発見・・・。

リリカルショーバイは博物館内に入る・・・。

木戸恵利夫警備員（役：エリオ・モンディアル）

「あつ！！ちよつとお客さん、困りますよ！！」

リリカルショーバイはゴールデン・シーサーの数字を見た！！

リリカルショーバイ

「6138・・・ですね」

リリカルショーバイは博物館から出、携帯を取り出した。

プルルルル

るーぷ

「えっ！？何ですか・・・あつ、『リリカルショーバイ』さんからのメールです」

紀葉

「『パスワードが分かりました。数字は6138です!』」ありが
とうございます、

リリカルさん!」

ワグナー

「助かった・・・!」

ryouki

「ふう」

ワグナー

「あれか・・・!」

ワグナー、真っ先にハンターボックスを発見し、パスワードを打
ち込む。

ワグナー

「6138・・・よし」

ミッションクリア

ワグナー

「でも、まだ5個はあるぞ・・・!」

しら

「ありました・・・!!」

しらも、ハンターボックスを発見し、パスワードを打ち込む。

しら

「『6138』・・・それ」

ミッションクリア

しら

「出来ました・・・残るは4個・・・!!」

ブルルルル

カイ・R・銃王

「何だよ・・・『途中経過』」

MR・ホース

「『現在、2つのハンターボックスを阻止した』2つも・・・」

優羅

「『残るは4つ』 凄いな・・・私も参加しよう」

よしかず

「ここから遠いよな・・・止めよう」

よしかず、ミッションには参加しない様だ・・・。

るーぷ

「あれですね・・・!?!」

るーぷ、ハンターボックスを発見し、パスワードを打ち込む・・・。

るーぷ

「6138・・・これで行けるかな?」

ミッションクリア

るーぷ

「残るは3個だ・・・!?!」

デュランダル

「もう残り32人か・・・行くか」

デュランダル、ミッションに参加・・・。

藤龍

「ちよつと動こう・・・ミッションに悩むな・・・」

藤龍、場所を変える為に動く・・・。

彼の近くに、ハンター・・・。

藤龍

「あつ、ハンターいるって・・・!!」

藤龍はすぐにその場から離れる。

ハンター

「・・・」

ハンターは、彼に、まだ気付いていない・・・

藤龍

「良かったわ・・・」

藤龍はすぐに身を隠す。

r y o u k i

「早く・・・ハンターボックス阻止しないと・・・!!」

r y o u k i、ハンター放出を認めない・・・。

しかし、彼の近くに、ハンター・・・。

r y o u k i

「あつ、あれか・・・!!」

r y o u k iはハンターボックスを発見し、パスワードを打ち込む。

r y o u k i

「6138・・・これでよし・・・!!」

ミッションクリア

r y o u k i

「良かった・・・」

r y o u k iは、ハンターが迫って来ている事を、知らない・・・。

ハンター

「!!」

見つかった……。

ryouki

「ふう……ってぎゃうわわ!?」

逃げる暇も無く、確保……。

ryouki

「ぎゃう!!」 ポンッ

>i37341—4260<

ryouki

「何で?!? ミッションクリアして調子上がってきたのに……」

全てが上手く行くとは、限らない……。

ブルルル

紀葉

「何だ何だ……!?!? 『ryouki確保』 うわあ、ryouki
さん捕まっちゃったよ……」

izumi

「もう31人……減るスピードが異常じゃない……かな?」

残るハンターボックスは、2個……。

果たして、全てのハンターボックスを、阻止出来るのか!?

6体ハンター放出を阻止せよ（後書き）

残るハンターボックスは、2個・・・。
果たして、全てのハンターボックスを、阻止出来るのか！？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4897z/>

作者さんのみ！沖縄編逃走中

2011年12月18日11時54分発行